

(別紙様式)

教科用図書調査に関する報告書

教科	国語
----	----

発行者 略 称	教科書名	選定委員から付された意見
東 書	あたらしい こくご 一上・一下 新しい国語 二上・二下 三上・三下 四上・四下 五 六	・最初にめあてを書く頁があり、3ステップに沿って進める構成になっている。 ・読む单元では「学びの窓」があり、どうことを学ぶのか、しっかり明示されており、児童にも教師にもわかりやすい。 ・学習した漢字をもう一度確認したり、ノートの使い方を取り上げたりしたコーナーがある。 ・読解力を養うための説明文が充実している。 ・キャラクターが車イスの人や外国の人など、多様性に着目している。 ・兵庫ゆかりの人や場所が取り上げられており、親しみがもてる。 ・紙質が白く、はっきりと見やすい。 ・2年の「うれしくなる言葉を集めよう」など、自己肯定感を高める教材が多い。 ・フェアトレードに関する内容が多く取り上げられている。 ・児童が次々と新たな活動に取り組むことができるよう工夫されている。 ・これまでと異なる視点で書かれた説明文が取り扱われている。 ※選定委員から採択にふさわしい教科書との意思表示があった。
学 図	みんなとまなぶ しょうがっこう こくご 一ねん上・一ねん下 みんなと学ぶ 小学校 こくご 二年上・二年下 みんなと学ぶ 小学校 国語 三年上・三年下 四年上・四年下 五年上・五年下 六年上・六年下	・巻頭の詩は素晴らしいものが多い。 ・古典が多く、児童にとっては興味深い。 ・1年の挿絵は親しみがもて、楽しんで学習することができる。 ・A I やスカイツリーなど現代的な話題は、児童が親しみやすい。 ・点字の見本がある。 ・重松清の「バスに乗って」など児童に読みきかせたい物語文を扱っている。 ・ローマ字の書き込み欄が小さい。 ・学習の見通しを丁寧に示していない教材がある。 ・教材によって学び方が異なり、指導がしにくい。

教 出	ひろがることば しょうがくこくご 一上・一 下 ひろがることば 小学国語 二上・二下 ひろがる言葉 小学国語 三上・三下 小学国語 四上・四下 小学国語 五上・五下 小学国語 六上・六下	▪ 点字を指でふれられる工夫がしてある。 ▪ 分冊が良い。 ▪ 学習の手引の内容が多く、児童にとって使いにくい。 ▪ 読む単元の手引は3段構成になっており、児童にとって難しい。 ▪ 「随筆を書こう」や「哲学対話をしよう」などは新たな試みだが、児童の定着をどう図るかが課題である。
光 村	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぽぽ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造	▪ 多くの物語文を読むことで、読書の楽しさを感じるきっかけになる。 ▪ 6年では説明文に力を入れ、これまでよりも自分の考えを書くことにも力を入れている。 ▪ 単元の前に扉があり、児童が興味をもち、教師も指導しやすい。 ▪ 学年ごとにタイトルが付いている。 ▪ 5、6年と2年がかりで学習を進める試みは面白い。 ▪ 定番の教材が充実している。 ▪ 物語文が多く、特に3、4年では物語文が多いため、他の分野が少なくなっている。 ※選定委員から採択にふさわしい教科書との意思表示があった。